

YMFG NEWS RELEASE

2022年8月30日

各位

株式会社 山口フィナンシャルグループ
株式会社 山口 銀行
株式会社 YMFG ZONEプランニング

山陽小野田市のまちづくりプロジェクト LABVプロジェクトの事業実施ステージへの移行について

山口フィナンシャルグループ（代表取締役社長CEO 棕梨 敬介）及び、子会社である山口銀行（頭取 曾我 徳将）、YMFG ZONEプランニング（代表取締役社長 藏重 嘉伸）は、当グループのパーパス「地域の豊かな未来を共創する」に基づく取り組みの一環として、山陽小野田市にて産官学が連携して推進する「まちづくりプロジェクト」（以下、「山陽小野田市LABVプロジェクト」と言う。）の主体的関与及び支援を実施してきました。

LABVとは自治体が所有する土地の現物出資と民間事業者等による資金出資をあわせて組成する共同事業体が事業実施を行う官民連携手法です。これまでの事前調査や事業パートナー公募等を経て、国内では初となるLABVを用いたプロジェクトが本格的な事業実施ステージへ移行しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 山陽小野田市LABVプロジェクトの取り組み経緯

山陽小野田市が所有する商工センターは老朽化が進み再整備等を検討するにあたり、2019年度に国土交通省「先導的官民連携支援事業（事業手法検討支援型）」の採択を受け、YMFG ZONEプランニングが事前調査を実施し、国内に事例のない官民連携手法であるLABVにより、商工センターの再整備及び周辺の複数事業候補地における連鎖的事業の可能性について、定性・定量の両面から事業実現の可能性があると結論付けました。

その後、山陽小野田市のアドバイザーとしてYMFG ZONEプランニングが支援を継続し、2020年度に民間事業者等の意見等を踏まえた「事業構想」を公表、2021年度に事業パートナーの公募を実施し、2022年度に特定された事業パートナー（全6社から構成されるコンソーシアム）とプロジェクト関係者とが共同開発協定書を締結、共同事業体を設立し、現在に至っています。

<表① プロジェクト関係者及び事業パートナー>

プロジェクト関係者	事業パートナー	
	企業名	主な役割
山陽小野田市	㈱合人社計画研究所	維持管理、運営、マネジメント
小野田商工会議所	大旗連合建築設計㈱	設計、工事監理
山口東京理科大学	前田建設工業㈱中国支店	建設
山口銀行	長沢建設㈱（※）	建設
	富士商グループホールディングス㈱（※）	運営
	㈱エヌエステクノ（※）	維持管理

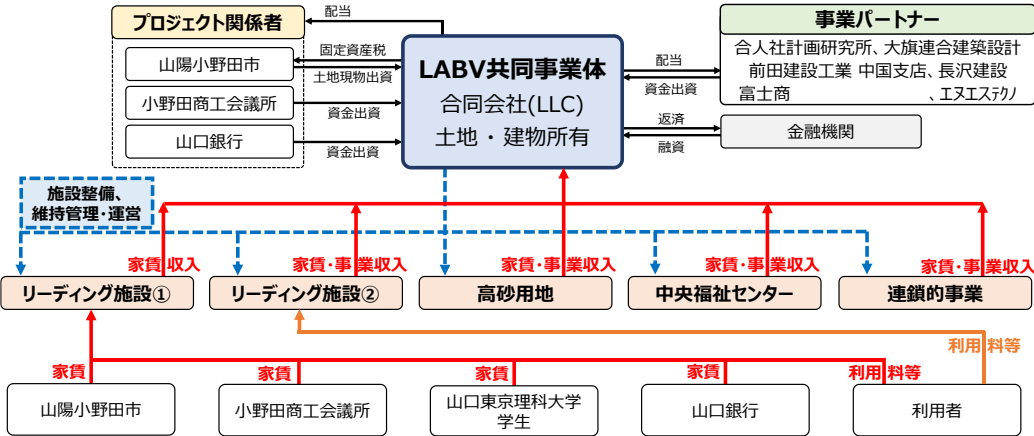
（※）山陽小野田市内に本社を構える企業

2. 山陽小野田市LABVプロジェクトの概要

山陽小野田市LABVプロジェクトは、商工センター再整備事業と山口銀行小野田支店跡地利活用（以下、「リーディングプロジェクト」と言う。）により新たに商工センター敷地内に整備される新施設（以下、「リーディング施設①」と言う。）へ移転後の山口銀行小野田支店跡地の利活用（以下、「リーディング施設②」と言う。）を優先的に実施し、さらに周辺の複数の事業地において施設整備や利活用を連鎖的に進め、居住・交流人口の増加や活気を生み出すための官民連携によるまちづくりを目指すプロジェクトです。



<図① 事業対象地及び主な機能>



<図② 事業スキーム（イメージ）>

3. 今後のスケジュール（予定）

リーディング施設①の整備を優先的に実施し、リーディング施設②、その他連鎖的事業については、今後プロジェクト関係者と事業パートナーとで事業内容等について検討を行いながら実施する方針です。

<表② スケジュール（予定）>

時期	内容
2022年7月～2024年3月	リーディング施設①の整備
2024年4月	リーディング施設①の供用開始（維持管理・運営開始）
2027年3月末	リーディング施設①の事業期間終了

4. 本日開催した記者会見の様子

山陽小野田市、小野田商工会議所、山口東京理科大学、事業パートナー（全6社）とともに、共同事業体の設立及び山陽小野田市L A B Vプロジェクトの本格的な事業実施ステージへの移行をお伝えする記者会見を実施いたしました。



リーディング施設①のイメージパース

5. 山口フィナンシャルグループのサステナビリティへの取り組み

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきE S G課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 役職員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 （ダイバーシティ&インクルージョン）	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以 上

【本件に関するお問合せ先】

YMFG ZONEプランニング 地域マネジメント事業部

担当：網田 TEL：083-223-4202